

基督教社会福祉学研究

Christian Social Welfare Science

特集「基督教社会福祉実践と価値」

第 21 号

巻頭言

日本のキリスト教社会福祉の見失ってはならぬもの
—巻頭言に代えて—

井原 牧生

特集論文

キリスト教社会福祉の基となる世界観の一面的考察
トーマス・チャーマズの信仰と実践
—チャーマズ研究序説—

川崎 俊和

クリスチャン・ソーシャルワークの専門性とは何か
—キリスト教主義大学における教育を通して考える—

津崎 哲雄

地域福祉の価値としての「住民参加」
—「住民参加型在宅福祉サービス」論の検討—

西原 雄次郎

岡崎 仁史

自由論題

在宅福祉サービスにおけるボランティアの役割(そのⅡ)
—課題の整理と理論化のための方法試論—

小笠原 慶彰

アドミニストレーションの視点からみた「施設の社会化」の検討

石川 久展

書評

「現代社会福祉の源流」
—日本聖公会社会事業史—

柴田 善守

前田敏雄編著『現代ソーシャルワーク—実践の課題』ミネルヴァ書房 1988年

小田 兼三

『ソーシャルワークの根源—実践と価値のルーツを求めて』

S. C. コーズ著 小島蓉子・岡田藤太郎訳 誠信書房 1989年

津崎 哲雄

海外レポート

西ドイツ、スウェーデンにおける障害者福祉実践活動
菜穂美のアメリカ日記

三原 博光

岩井 菜穂美

日本基督教社会福祉学会